

# SONIC QUALITY PRIMITIVE CIRCUIT FOR LP STYLE

## 取付方法

※ギブソン製ひし形プレート付きのレスポール・モデルへの取付方法です。他のモデルへの取り付けには適宜アレンジが必要です。

- ①ボディ裏2ヶ所の蓋をはずします。
- ②基本的に元通りに配線する部分が多いので、念のためオリジナルの配線を記録しておきます。
- ③コントロール・キャビティ内、スイッチと接続されているシールド線の芯線のハンダ付けをはずします。各ボリュームの中央端子、ひし形プレート中央のラグ板が2ヶ所です。
- ④ラグ板からジャックと接続されているシールド線をはずし、ジャック・ナットを緩めてジャックをはずします。もしジャックがキャビティ側から抜けない場合は、ジャック・プレートをはずして外側から抜いてください。ジャックに使用されているロック・ワッシャ(ギザギザ)は再使用します。本製品のジャック・ナットは対辺1/2インチ(12.7mm)ですが、13mmのボックス・レンチも使用できます。
- ⑤スイッチのナットを緩めて、スイッチをワイヤーごと裏側から抜きます。スイッチ・ナットはプライヤーなどで回しますが、滑りやすいので注意してください。スイッチ・ナットとスイッチ・プレートは再使用します。
- ⑥本製品のワイヤーを3本まとめて、スイッチ・キャビティ内の穴からコントロール・キャビティへ通します。その際一旦ピックアップをはずさないと通らないことが多いと思います。ピックアップはエスカッションごとはずして、ワイヤーを通し終わったら元に戻してください。
- ⑦オリジナルのスイッチ・プレートとスイッチ・ナットを使ってスイッチを固定します。端子が3個出ている側がブリッジ側です。ナットを締める時に、スイッチ本体やスイッチ・プレートが回ってしまわないように注意してください。
- ⑧コントロール・キャビティ側に出ているワイヤーを各パーツにハンダ付けします。一番長いワイヤーがジャック、二番目がブリッジ・ピックアップ・ボリューム、一番短いワイヤーがネック・ピックアップ・ボリュームです。
- ⑨各ポットへのハンダ付け方法は図1を参照してください。シールド部に付けられているスズメッキ線をアース部分にハンダ付けします。芯線は中央端子にハンダ付けします。
- ⑩ジャック・ワイヤーはまず絶縁チューブに通します。ジャックへのハンダ付けは図2を参照してください。シールド部に付けられているスズメッキ線をアース端子の穴に通してハンダ付けし、余った部分は切ります。芯線はホット側端子にハンダ付けします。配線がプラグと干渉しないように、ジャックにプラグを差し込んだ状態で作業するのがお薦めです。ジャックを外側からはずした場合は、ワイヤーをジャック穴に通してから外側で配線作業してください。
- ⑪絶縁チューブをアース端子にかぶせます。完全にカバーできなくても問題ありません。絶縁チューブは熱収縮チューブです。加熱すると縮みますのでご注意ください。
- ⑫ジャックをロック・ワッシャ(ギザギザ/内側)、ドレス・ワッシャ(平/外側)、ジャック・ナットを使って取り付けます。ジャック・プレートをはずした場合はこれも元に戻します。
- ⑬音出しチェックして、問題なければ裏蓋を閉めます。

## 注意

- 取り付けに自信がない場合は、販売店などにご相談ください。
- ハンダ付け作業で熱を加えすぎると、パーツが破損することがありますのでご注意ください。
- ギターによって各部の仕様などが解説と異なる場合があります。

